



苧坂が選ぶ寅次郎シリーズ No2

2016年10月16日 新幹線会編

「真田劇場・開幕」

信州の旅に出ているブログを休んでしまった。

旅先で書こうと思ったが、悪友との酒タイムが多忙で・・・。

この度の戦場は軽井沢の南に位置する随縁 CC。

軽井沢は寅次郎思い出の地である。44年前、昭和47年2月、赤軍派が軽井沢に現れた。

あの生々しい浅間山荘事件である。その時寅は、国道18号線軽井沢バイパス工事を任されていた。

日本国土開発に入社し、初の所長としての仕事だった。

軽井沢の、とある別荘に家族と共に引っ越した。現場事務所から浅間山荘がトランシットで望めた。

あわせてTV中継を見ながら、緊張と興奮！世紀の大捕り物だった。

酷寒の環境における警察と犯人との銃撃戦。クレーンに吊るした鉄球での山荘破壊。

一人の女性が219時間人質とされ、耐えた。銃撃戦で死者3名、重軽傷者27名。

その全てをテレビは報じた。この生々しい記憶は今も鮮明である。

新幹線会、今回はそこでの戦いである。敵は赤軍派まがい東北の雄、ギョロ目だみ声の佐藤文之進。

今一人は、昨年、長州萩を制した播磨之守雅樹。勝負は意外と早く決した。播磨之守雅樹は出だして

何と11打叩いて、即脱落！ギョロ目・文の進はこれを見て、更に目を剥いた！ハーフ、文44:寅56で

挽回不能！惨敗！寅が5着、播磨之守はホテルと散った！2着には仙台の牝馬・ナオノマリ号が突っ込んできた。馬券は何と2-2のぞろ目！真田劇場は一転、東北劇場と化した。

的中は4枚のみ。その内の一枚は寅がGet！試合に負けたが、勝負には勝った！

このコース、安倍総理も今年来たらしい。

随所に落とし穴が待ち受ける難コース！

初秋の真田劇場開幕、軽井沢編は予想外の波乱であった。浅間山荘と共に、記憶に残る戦いでも

あった。夜は佐久の銘酒・寒竹に酔った。

下手なゴルファーに乾杯！ 寅



2016年10月06日 小池劇場編

「厚化粧でなぜ悪い！」

慎太郎は言った。

小池百合子の都知事立候補に対して、“大年増の厚化粧には困ったものだ”と。

息子・伸晃も“小池候補は自民党の人でない”と追いを打った。

百合子は慎太郎に言った。“厚化粧はアザを隠すため”と。女が化粧でアザを隠して何が悪いか！と。

これで女性の票が増田から減って、小池に向いた。終わってみればワンサイドゲーム！

ボロはそれから出始めた。豊洲問題のでたらめさ。五輪経費が際限なく上昇してゆく事。

誰が決めたのか解らない、知らないと石原じいさん。手前が都知事張ってた時の事じゃねえか！

こんな詩を、己の愚かなホームページに書いた。小池の寝言・厚化粧が何故悪い！

「森騒ぎ 小池波立つ 豊洲かな」一銭五輪、次作の Madonna、百合子と決めた・・・寅次郎。

この度、崖から飛び降りた、そこは豊洲の一丁目一番地。その隣の隣が五輪村、怪老・森が住んでいた。

寅は葛飾芝又発って、ふらりとそこに立ち寄った。百合子は森にいじめられ、一人密かに悩んでいた。

前の親方慎の字も、言う事ばらばら、痴呆気味。実らぬ恋の始まり、はじまり・・・。豊洲の地下水怪しいぞ、

ベンゼン、ヒ素のお出ました。都のお調べも、8回目。今迄、一度も出なかった、のに・・・。

ベンゼン、ヒ素は百合が好き？ アイラブユーと出て来たぞ！思いを外に出せない彼等、隠蔽体質おしと

やか。伏魔殿をぶち壊す！歩く姿の百合の花！寅さん力になれるのか？女はつらいよ！豊洲編。

厚化粧に迷う 寅次郎

